

第四次国有林野施業実施計画書

(網走西部森林計画区)

計画期間 (自 平成26年4月 1日
至 平成31年3月31日)

策定年月日：平成26年3月28日

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	7
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	8
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	8
6	レクリエーションの森の名称及び区域	9
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	11
8	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	12
	(2) フィールドの提供	14
	(3) 森林共同施業団地	15

別表 保護林・緑の回廊及びレクリエーションの森等の箇所別一覧表

保護林

緑の回廊

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

施業指標林

附属資料

(1) 林種別、伐採方法別、主伐・間伐別の伐採面積及び伐採量

(2) 林種別、更新方法の区別及び樹種別の更新面積

(3) 更新量の割振り

その他附属資料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

② 保安林、自然公園等の面積

③ 林況

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(3) 林道等の現況

(4) 収穫予想表

(5) 地元施設等の現況

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図（別添1）による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
 - (1) 伐採造林計画簿
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。
 - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

（単位：ha）

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	16,940	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	14,951	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	2,309	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	10,778	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
育成天然林施業群	43,787	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	24,586	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
合計	113,351			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。（以下の表についても同じ）

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	1,359	754	453	2,695	10,946	6,147

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	10,500	(1,812) 105,098	115,598				
自然維持タイプ	-	-	-				
森林空間利用タイプ	-	(31) 2,105	2,105				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(2,931) 38,704	176,159	214,863			
	長期単層林	(2,331) -	142,500	142,500			
	複層林	(156) 37,364	9,603	46,967			
	混交林	(1,628) 6,898	89,351	96,249			
	育成天然林	(399) 3,988	26,324	30,312			
	天然生林	-	-	-			
	計	(7,445) 86,954	443,937	530,891			
合 計	97,454	(9,288) 551,140	648,594	119,200	767,794	-	767,794
年 平 均	19,491	(1,858) 110,228	129,719	23,840	153,559	-	153,559

注) 上段 () は、間伐面積である。

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m³、h a)

市町村名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
紋 別 市	24,928	(2,314) 116,036	140,964				
遠 軽 町	57,670	(3,886) 250,173	307,843				
湧 別 町	4,254	(565) 43,036	47,290				
滝 上 町	10,602	(2,522) 141,895	152,497				
合 計	97,454	(9,288) 551,140	648,594				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段()の数値は間伐面積(h a)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	-	-	-	-	133	133
	複層林造成	107	-	-	-	284	391
	計	107	-	-	-	417	524
天然 更新	天然下種第1類	-	-	-	-	-	-
	天然下種第2類	113	-	-	-	204	316
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	113	-	-	-	204	316
合 計		220	-	-	-	620	840

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	1,415	-	28	-	5,010	6,453
	つる切り	32	-	11	-	129	172
	除 伐	21	-	7	-	87	115

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
網走西部森林管理署						
その他	開設	16林班	16	3,300		遠軽町
		17林班	17	3,200		遠軽町
		18林班	18	3,200		遠軽町
		5号の沢	240, 242	2,600		遠軽町
		砂金沢	245, 246, 259	5,800		遠軽町
		260林班	260	1,900		遠軽町
		272林班	272	1,000		遠軽町
		278林班	278	2,000		遠軽町
		288林班	288	4,500		遠軽町
		333林班	322, 323, 333	5,300		遠軽町
		奥生田原	351	4,500		遠軽町
		清里	354, 355, 357	3,900		遠軽町
		八重里	357	5,200		遠軽町
		1049林班	1049, 1052, 1062	13,250		遠軽町
		湯の沢林道平牛線	1109, 1111, 1124	3,000		遠軽町
		二号沢	2107	1,500		遠軽町
		下滝の沢	2108, 2111	2,700		遠軽町
		91林班	91	3,000		湧別町
		95林班	95	2,500		湧別町
計	19路線		72,350			
その他	改良	317林班	316, 317	30	1	遠軽町、溝渠工
		峠下	82, 83	30	1	湧別町、溝渠工
	計	2路線		60	2	
網走西部森林管理署合計						
開設	基幹	- 路線		-		
	その他	19路線		72,350		
	計	19路線		72,350		
改良	基幹	- 路線		-	-	
	その他	2路線		60	2	
	計	2路線		60	2	
網走西部森林管理署西紋別支署						
その他	開設	鴻輝	1082~1084	7,252		紋別市
		鴻輝支線	1084	1,820		紋別市
		大西沢支線	1079, 1081	2,670		紋別市
		立牛13線	1069~1071	2,900		紋別市
		和訓辺右線	1013, 1016	3,400		紋別市
		上古丹3号沢支線	1066, 1069, 1070	5,700		紋別市
		1012林班	1012	2,500		紋別市
		上古丹支流支線	1060~1062	2,500		紋別市
		立牛木線沢	1072~1074	4,200		紋別市
		立牛6線沢	1074~1077	4,600		紋別市
		中ウツツ右の沢支線	1004, 1005	3,700		紋別市
		1031林班	1031	2,500		紋別市
		クチャンナイ支線	1062, 1063	2,600		紋別市
		5林班	5, 6	6,768		滝上町
		上雄柏支線	358~361	7,605		滝上町
		滝上56林班支線	55, 56	1,700		滝上町
		南11線沢	72, 73	3,800		滝上町
		108林班	108	1,400		滝上町
		ルペシベ沢	328, 329	3,600		滝上町
		計	19路線			71,215
基幹	改良	上立牛40線沢	1033	30	1	紋別市、溝渠工
		上古丹	1048	100	2	紋別市、溝渠工

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
基幹	改良	札久留二股	50, 52	30	1	滝上町、橋梁工
		雄柏中峰	317	20	1	滝上町、溝渠工、土留工
		雄柏	364	20	1	滝上町、溝渠工
	計	5 路線		200	6	
その他	改良	宇津々本流	1010	60	2	紋別市、溝渠工
		上古丹14号沢	1052	30	1	紋別市、溝渠工
		上古丹3号沢	1066	75	1	紋別市、溝渠工
		滝奥56線沢	国有林外	30	1	滝上町、橋梁工
	計	4 路線		195	5	
網走西部森林管理署西紋別支署合計						
開設	基幹	- 路線		-	/	
	その他	19 路線		71, 215		
	計	19 路線		71, 215		
改良	基幹	5 路線		200	6	
	その他	4 路線		195	5	
	計	9 路線		395	11	
森林計画区合計						
開設	基幹	- 路線		-	/	
	その他	38 路線		143, 565		
	計	38 路線		143, 565		
改良	基幹	5 路線		200	6	
	その他	6 路線		255	7	
	計	11 路線		455	13	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計 画 量	備 考
網走西部森林管理署				
121林班	保全施設	溪間工	5 箇所	遠軽町
121林班	保全施設	山腹工	1 箇所	遠軽町
285林班	保全施設	溪間工	3 箇所	遠軽町
285林班	保全施設	山腹工	1 箇所	遠軽町
1028林班	保全施設	山腹工	1 箇所	遠軽町
2118林班	保全施設	溪間工	8 箇所	遠軽町
2118林班	保全施設	山腹工	3 箇所	遠軽町
網走西部森林管理署計	保全施設	溪間工	16 箇所	
		山腹工	6 箇所	
		計	22 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐 計	- ha	
網走西部森林管理署西紋別支署				
1067林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
1080, 1082林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
1106林班	保全施設	山腹工	2 箇所	紋別市
1106林班	保全施設	防潮護岸工	4 箇所	紋別市
1227, 1228林班	保全施設	溪間工	2 箇所	紋別市
17林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
45, 49林班	保全施設	溪間工	1 箇所	滝上町
50, 52林班	保全施設	溪間工	1 箇所	滝上町
136, 142林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
143, 146林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
203, 204林班	保全施設	溪間工	4 箇所	滝上町
363林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
371林班	保全施設	溪間工	2 箇所	滝上町
1106林班	保安林の整備	本数調整伐	9 ha	紋別市
網走西部森林管理署西紋別支署計	保全施設	溪間工	22 箇所	
		山腹工	2 箇所	
		防潮護岸工	4 箇所	
		計	28 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐 計	9 ha	
森林計画区合計	保全施設	溪間工	38 箇所	
		山腹工	8 箇所	
		防潮護岸工	4 箇所	
		計	50 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐 計	9 ha	

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (h a)	位置 (林小班)	特徴等
林木遺伝資源保存林	網走西部森林管理署				
	北見アカエゾマツ10	H1既設	15.90	1088 ろ	アカエゾマツの遺伝資源の保存
	北見イヌエンジュ12	H1既設	20.58	3 と	イヌエンジュの遺伝資源の保存
	北見カシワ3	H1既設	102.69 16.76	112 ち つ	海岸カシワ林の遺伝資源の保存
	計		119.45		
	北見ウダイカンバ2	H1既設	2.50 6.95	226 は ほ	ウダイカンバの遺伝資源の保存
	計		9.45		
	北見シラカンバ26	H3既設	2.81 4.94 1.79	266 は に 268 ほ	シラカンバの遺伝資源の保存
	計		9.54		
	北見エゾマツ15	H1既設	8.52	344 し	エゾマツの遺伝資源の保存
	網走西部森林管理署西紋別支署				
	北見トドマツ1	H1既設	6.40	314 い	トドマツ遺伝資源の保存
	北見ミズナラ、 オオバボダイジュ、 ベニイタヤ5	H1既設	10.42	281 に	ミズナラ、オオバボダイジュ、ベニイタヤの遺伝資源の保存
森林計画区計	8箇所	200.26			
特定地理等 保護林	網走西部森林管理署				
	白滝流紋岩球顆	H5既設	3.00	2080 ほ	黒曜石の中に球顆が暑い岩層を形成する特異な地形で、学術的価値が高く、保護を図る。
	森林計画区計	8箇所	3.00		
森林計画区合計	9箇所	203.26			

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当無し

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
自然休養林	網走西部森林管理署									
	サロマ湖畔自然休養林	既設	463.60	別表参照	鬱蒼とした原生的森林が湖上に映える雄大な景観、原生花園といった自然と親しめる。	複天 間伐 19.9 ha	遊歩道の草刈りを毎年実施	駐車場 2箇所 遊歩道 2,657m	「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	* (森林スポーツゾーン) (風景ゾーン)		105.14							
	網走西部森林管理署西紋別支署									
	滝上溪谷自然休養林	既設	849.18	別表参照	天然林が多く、広葉樹林から針葉樹林へ移行する林相が美しく、野生動植物の観察に適し、樹海及び山岳の眺望が素晴らしい。	単複天 間伐 10.22 ha	車道外 (滝上町) 歩道外 (国)	標示塔外	「*」は、保健機能森林に該当する森林	
(自然観察教育ゾーン)		11.10								
* (自然観察教育ゾーン) (風景ゾーン)		494.04 344.04								
森林計画区計		2箇所	1,312.78							
自然観察教育林	網走西部森林管理署									
	ひらやま自然観察教育林	既設	1,099.53	別表参照	総面積のうち約500haが高山帯で、道東随一の貴重で豊富な高山植物が展開し、学術上からの価値がきわめて高い。				「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	*		0.95							
森林計画区計		1箇所	1,099.53							
森林スポーツ林	網走西部森林管理署									
	天狗岳森林スポーツ林	既設	775.54	別表参照	比麻良山、チトカニウシ山、支湧別岳等1000m以上の山岳連峰が視野に入り、天狗岳は夏山に登山されている。	複天			「*」は、保健機能森林に該当する森林	
	*		1.65							
	森林計画区計			773.89						
北見峠森林スポーツ林	既設	780.66	別表参照	エゾマツ、ダケカンバ等の原生的森林に覆われ、林床はチシマザサが密集している。国道333号線のシラカンバロードは旅行者の憩いの場であり、春から秋は森林ハイキング、冬は早い時期からの降雪によりクロスカントリースキーが可能で道外からの利用も多く、年間を通じたレクリエーションの場である。	複天			保健機能森林に該当する森林		
森林計画区計		2箇所	1,556.20							

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
野外スポーツ地域	網走西部森林管理署									
	北大雪 野外 スポーツ地域	既設	373.37	別表 参照	高海拔のため降雪は早く、融雪は遅い。また、雪質がよく、12月から4月までスキーが楽しめる。小天狗岳(1,329m)からの眺めがすばらしい。	複				
	瀬戸瀬 野外 スポーツ地域	既設	259.97	別表 参照	良好な雪質、雪量、長いシーズン、変化に富んだスロープ、温泉郷がある。	複天 間伐 0.59 ha				
	森林計画区計	2箇所	633.34							
風景林	網走西部森林管理署									
	武利岳風景林	既設	1,214.04	別表 参照	大雪山系独特の森林景観と、高山植物の美しさ、変換に富んだ細い尾根、頂上からの大雪連峰及びオホーツク海の展望が美しい。	複天				
	上武利風景林	既設	229.96	別表 参照	春から秋にかけ特有の森林景観をなし、市街を流れる武利川の奇岩、清流と森林が調和している。	複天				
	山彦の滝 風景林	既設	381.68	別表 参照	年間を通じ流量が変わらず、28mの高さから頭上に落ちる瀑布は、周囲の針葉樹林の静寂を破り、また自然景観が美しい。	複				
	網走西部森林管理署西紋別支署									
	浮島峠風景林	既設	30.44	別表 参照	高山湿原に浮かぶ浮島とそれを囲む原生天然林、その特異な自然景観と山岳の眺望がすばらしい。	天				
	上紋峠風景林	既設	8.09	別表 参照	濃緑の絨毯を敷いたようなチシマザサの中に生育するダケカンバ林、藻瀬狩山の樹海と雄大な山岳眺望が美しい。	天		駐車場		

種類	名 称	新設・既設	面積 (h a)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
風景林	北見富士風景林	既設	425.88	別表参照	高山性山岳の原生的森林と変化に富んだ数条の滝、渓谷等があり、山頂付近には多数の高山植物が生育している。	天			
	森林計画区計	6箇所	2,290.09						
森林計画区合計		13箇所	6,891.94						

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項
 (1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
遺 伝 子 保 存 林	網走西部森林管理署				
	クロエゾマツ丸瀬布	昭和49年	6.98	7 か	材木の優良な遺伝子群を確保し、これを保存し、遺伝子補給源として活用することを目的に設定している。
	アカエゾマツ上武利A	昭和50年	5.05	1058 へ	
	アカエゾマツ上武利B	昭和51年	7.26	1059 へ	
森 林 計 画 区 計		3箇所	19.29		
検 定 林	網走西部森林管理署				
	試植検定林 (北適応見3号)	昭和52年	0.97	4 そ	外国からの導入樹種、在来品種、その他育成品種の中で、実用化の可能性の高いものを現地に試植し、その生産性を確認するための林分である。
	試植検定林 (北適応見5号)	昭和56年	0.60	2007 こ	
	一般次代検定林 (北見5号)	平成4年	2.43	1028 ね	採種園の精鋭樹クローンを用いて造成された林分である。
	地域差検定林 (北見8号)	平成4年	2.20	2001 ひ	各精鋭樹の家系が同じような生産能力を示す範囲を知り、種苗の合理的な配布区域を定めるために造成された林分である。
	網走西部森林管理署西紋別支署				
地域差検定林 (北見7号)	平成4年	2.22	24 な	同上	
森 林 計 画 区 計		5箇所	8.42		
施 業 指 標 林	網走西部森林管理署				
	広葉樹高品質材等 生産施業指標林	平成3年	10.00	227 ほ	広葉樹高品質材の生産の指標とするための林分である。
	複層林施業指標林	平成11年	1.78	302 め	複層林施業の指標とするための林分である。
		平成12年	7.30	316 る	
		平成13年	4.70	316 ぬ	
		平成10年	2.64	302 ち	
	育成複層林施業指標林	平成13年	7.00	356 か	複層林施業の指標とするための林分である。(改植)
		平成15年	1.00	302 る	
	間伐施業指標林	平成8年	3.93	344 ひ	通常の施業(間伐)の指標とするための林分である。
		平成9年	1.54	314 こ	
		平成9年	2.62	325 い	
		平成10年	3.22	302 り	
		平成13年	1.63	302 ひ	
	上層間伐施業指標林	平成11年	3.03	302 み	上層間伐の指標とするための林分である。
	保育伐施業指標林	平成14年	13.57	343 と	保育伐の指標とするための林分である。
		平成14年	6.05	343 え	
		平成14年	5.20	356 や	
	育成天然林施業指標林	平成3年	6.45	348 か	天然下種第I類の取扱いの指標とするための林分である。
		平成13年	9.75	349 お	
	保残木施業指標林	平成3年	7.25	356 む	保残木の取扱いの指標とするための林分である。
網走西部森林管理署西紋別支署					
海岸防災林施業指標林	計	平成2年	0.51	1106 い	海岸防災林の指標とするための林分である。
			0.52	1106 ろ	
			0.48	1106 ね	
			0.49	1106 な	
森 林 計 画 区 計		20箇所	100.66		

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
展示林	網走西部森林管理署				
	広葉樹施業展示林	平成3年	1.00	308 れ	ぼう芽更新で成林したミズナラ主体とする森林に誘導された林分である。
	森 林 計 画 区 計	1箇所	1.00		
試験地	網走西部森林管理署				
	広葉樹二次林施業試験地	昭和50年	1.00	308 れ	広葉樹二次林でミズナラ、センノキ等を対象に、大径材生産のための施業を検討する試験地である。
		昭和55年	5.85	227 に	ぼう芽再生林において、間伐、枝打ちを実行し、林分推移、節融合、更新状況を把握するための試験地である。
	ミズナラ萌芽更新試験地	平成12年	0.23	308 つ	択伐跡地のミズナラ伐根からの萌芽木について、水土保全林での萌芽による広葉樹二次林天然更新技術の参考データを得るための試験地である。
	混交林除伐試験地	平成12年	4.34	324 わ	混交林施業群の造林地について、保育段階からの広葉樹導入を図るための効除伐方法を確立するための試験地である。
	アカエゾマツ人工林枝打ち試験地	平成8年	0.10	325 れ	アカエゾマツ優良材生産のための枝打ち管理技術を確立するための試験地である。
		平成8年	0.29	356 し	
	人工林収穫試験地 (アカエゾマツ)	平成8年	1.10	325 そ	成長量、枯損量、収穫量、その他の統計資料の収集と林分構造の推移を解明するための試験地である。
	人工林収穫試験地 (カラマツ)	昭和40年	1.10	337 ね	
		昭和42年	1.09	1108 う	
広葉樹二次林試験地	昭和60年	0.85	364 つ	山火事再生林伐採跡地において萌芽力を活用した施業方法を確立するための試験地である。	
	森 林 計 画 区 計	10箇所	15.95		

種類	名 称	設定年	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	備 考
モデル林	網走西部森林管理署				
	水土保持モデル林	平成12年	2.64	302 ち	水源涵養機能の維持に配慮して複層林施業を実施したモデル林である。
			1.78	302 め	
	網走西部森林管理署西紋別支署				
	水土保持モデル林	平成12年	0.51	1106 い	オホーツク海に吹き寄せる波風や流氷から後背地を守るために造成したモデル林である。
			0.52	1106 ろ	
0.48			1106 ね		
0.49			1106 な		
計		2.00			
森林計画区計	2箇所	6.42			
森林計画区合計	41箇所	151.74			

(2) フィールドの提供

対 象 地 (林 小 班)	設 定 の 目 的	備 考
網走西部森林管理署		
111い～に、イ～ハ、ヘ	遊々の森として (やすらぎの森)	協定面積105.02ha 湧別町立芭露小学校
網走西部森林管理署西紋別支署		
1106へ～ち、る、た、れ	社会貢献の森として (元紋別海岸オホーツクいこいの森)	協定面積4.79ha オホーツク森林づくりクラブ
森林計画区合計	2箇所	面積：109.81ha

(3) 森林共同施業団地

名 称	対 象 地 (林 小 班)	面 積 (h a)	連携した施業 の内容	備 考
網走西部森林管理署				
支湧別地域森林整備に関する協定	民	3017~3019	222	国有林の持つ森林施業技術の提供と共有 協定相手：遠軽町
	国	2012~2013 2015~2017 2020~2023い 2024~2028 2041~2044	2,101	
網走西部森林管理署西紋別支署				
中立牛地区森林整備推進協定	民	291~293	364	国有林と市有林の路網の共有 協定相手：紋別市
	国	1019~1023	737	
森林計画区合計	民		586	2箇所
	国		2,838	
	計		3,424	

別表

保護林・緑の回廊及びレクリエーションの森等の
箇所別一覧表

保護林

【 林木遺伝資源保存林 】

(単位:ha)

網走西部森林管理署

北見アカエゾマツ10

林班	小班	面積
1088	ろ	15.90

北見イヌエンジュ12

林班	小班	面積
3	と	20.58

北見カシワ3

林班	小班	面積
112	ち	102.69
	つ	16.76

北見ウダイカンバ2

林班	小班	面積
226	は	2.50
	ほ	6.95

北見シラカンバ26

林班	小班	面積
266	は	2.81
	に	4.94
268	ほ	1.79

北見エゾマツ15

林班	小班	面積
344	し	8.52

網走西部森林管理署西紋別支署

北見トドマツ1

林班	小班	面積
314	い	6.40

北見ミズナラ、オオハボダイジュ、ベニイタヤ5

林班	小班	面積
281	に	10.42

【 特定地理等保護林 】

網走西部森林管理署

白滝流紋岩球類

林班	小班	面積
2080	ほ	3.00

緑の回廊

該当なし

レクリエーションの森

【自然休養林】

(単位:ha)

網走西部森林管理署
サロマ湖畔(森ス)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
111	い	天	88.04	*
	ろ	天	8.83	*
	は	天	2.00	*
	に	複	0.50	*
	イ		2.33	*
	ロ		1.51	*
	ハ		1.66	*
	ニ		0.01	*
	ホ		0.11	*
ヘ		0.15	*	

サロマ湖畔(風景)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
112	い	天	101.43	
	ろ	複	1.88	
	は	複	14.32	
	に	複	1.50	
	ほ	複	2.98	
	へ	複	0.58	
	と	複	0.63	
	り	複	2.58	
	ぬ	複	1.48	
	る	複	1.04	
	わ	複	1.91	
	か	複	14.13	
	よ	複	0.58	
	た	複	2.47	
	れ	複	0.74	
	そ	複	0.70	
	ね	複	1.63	
	イ		0.68	
	ハ		0.60	
	ニ		0.22	
	ヘ		0.66	
	ト		0.12	
	チ		53.13	
	又		3.69	
	ワ		11.49	
	カ		17.61	
	ヨ		0.82	
タ		1.30		
ソ		0.08		
ネ		0.13		
ナ		6.99		
ラ		0.28		
127	い	複	35.51	
	い01	複	2.46	
	ろ	複	1.56	
	ろ01	複	5.30	
	は	複	1.83	

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
127	は01	複	0.94	
	に	複	2.96	
	に01	複	1.00	
	ほ	複	3.00	
	へ	複	3.01	
	と	複	3.50	
	ち	複	0.43	
	り	複	2.58	
	か	複	1.93	
	よ	複	1.70	
	た	複	2.18	
	な	複	0.64	
	ら	複	1.03	
	む	複	0.53	
	う	複	0.28	
	の	複	0.75	
	く	複	0.70	
	ま	複	3.57	
	け	複	2.58	
	ふ	複	0.55	
	こ	複	3.70	
	え	複	3.74	
	て	複	1.86	
	あ	複	0.58	
	さ	複	1.94	
	き	複	1.33	
	ゆ	複	3.48	
	め	複	3.01	
	み	複	0.23	
	し	複	2.04	
	ひ	複	2.03	
	も	複	1.32	
	せ	複	1.02	
	す	複	1.35	
イ		0.22		
ロ		0.16		
ハ		0.83		
ニ		0.22		
又		0.45		
ル		0.05		

網走西部森林管理署西紋別支署
滝上溪谷(観察)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
201	ろ	複	5.00	*
	は	複	3.75	*
	に	複	0.11	*
	へ	複	0.64	*
	と	複	0.59	*

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
201	ち	複	33.90	*
	り	単	0.62	*
202	イ		3.03	*
	ろ	複	2.50	*
	は	複	25.37	*
	に	複	4.98	*
	ほ	複	7.55	*
	へ	複	0.04	*
	と	複	5.00	*
	ち	複	14.23	*
	り	複	2.50	*
	ぬ	複	5.00	*
	る	天	49.98	*
	わ	天	32.78	*
	か	天	19.00	*
	よ	天	79.21	*
	た	天	0.63	*
	れ	天	21.25	*
	そ	天	1.00	*
	つ	天	3.85	*
	ね	天	40.63	*
	イ		2.06	
ロ		0.15		
ハ		0.02		
ニ		0.34		
ホ		0.01		
ヘ		0.11		
ト		0.77	*	
203	い	複	1.08	*
	ろ	複	1.00	*
	へ	天	27.48	*
	と	複	16.56	*
	ち	天	10.32	*
	り	複	4.11	*
	ぬ	天	1.54	*
	る	複	18.98	*
	わ	天	41.84	*
	よ	天	0.04	*
	た	天	0.65	*
	れ	複	4.70	*
	イ		0.17	
ロ		7.92		
ホ		0.01		
ヘ		0.31		
ト		1.83	*	

滝上溪谷(風景)

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
201	ほ	複	232.62	
	ロ		0.44	

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業
(観察)=自然観察教育ゾーン (森ス)=森林スポーツゾーン (野ス)=野外スポーツゾーン (風景)=風景ゾーン (探勝)=風致探勝ゾーン

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
203	は	複	74.48	
	に	複	14.50	
	ほ	複	22.00	

【自然観察教育林】
網走西部森林管理署
ひらやま

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
2036	ろ	天	214.32	*
	イ		366.56	*
2037	ろ	天	67.09	*
	イ		97.87	*
2039	ろ	天	25.50	*
	イ		71.88	*
2048	イ		15.69	*
2051	は	天	101.92	*
	イ		137.75	*
	口		0.95	

【森林スポーツ林】
網走西部森林管理署
天狗岳

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
2043	は	天	17.25	*
2045	は	天	24.37	*
	二		7.87	*
2050	は	天	60.56	*
	口		32.00	*
2052	は	天	160.74	*
	イ		1.69	*
	ハ		1.60	
	ホ		0.20	*
2056	は	天	71.74	*
	イ		11.95	*
	ハ		0.05	
2061	ろ	天	33.44	*
	は	複	11.81	*
	イ		27.31	*
2062	ろ	天	53.69	*
	に	複	11.38	*
2067	イ	天	96.69	*
	ろ	天	62.83	*
2071	イ		49.81	*
	イ		2.50	*
2072	イ		20.06	*

北見峠

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
2068	い	複	114.00	*
	ろ	天	168.65	*
	口		0.11	*
	ハ		0.91	*
	二		0.13	*
	2095	い	複	119.83
ろ		複	13.50	*
は		複	1.04	*
に		複	118.83	*
ほ		天	28.90	*
へ		複	5.71	*
イ			3.55	*
2096	口		12.19	*
	い	複	138.68	*
	ろ	天	50.50	*
	二		0.56	*
	ホ		0.05	*
	ト		3.48	*
	チ		0.04	*

【野外スポーツ地域】
網走西部森林管理署
北大雪野外スポーツ地域

2056	口		0.18		
2057	い	複	4.62		
	は	複	4.45		
	に	複	8.98		
	イ		3.93		
	口		5.91		
	ハ		1.45		
	二		1.27		
	2058	い	複	20.48	
		ろ	複	11.23	
		は	複	6.73	
に		複	23.15		
ほ		複	9.83		
へ		複	29.05		
と		複	14.11		
ち		複	16.59		
り		複	13.44		
イ			17.41		
2060	口		0.07		
	ハ		1.47		
	二		23.60		
	ホ		3.69		
	へ		10.77		
	ト		0.03		
	と	複	36.16		

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
2060	ち	複	27.45	
	口		6.96	
	ハ		1.40	
	へ		0.67	
	ト		0.32	
	チ		0.51	
	リ		0.09	
	ル		0.22	
2061	い	複	54.43	
	口		0.06	

瀬戸瀬野外スポーツ地域

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
9	に	複	3.52	
9	口		0.35	
10	は	複	0.59	
10	へ	複	0.78	
10	り	複	0.69	
10	た	天	35.03	
10	イ		0.32	
10	口		0.91	
10	ハ		0.04	
10	ホ		0.51	
11	い	複	158.70	
11	イ		11.07	
11	口		0.15	
11	ハ		0.20	
11	二		0.71	
11	ホ		0.08	
11	へ		0.05	
13	口		0.10	
14	よ	天	22.09	
14	ハ		0.25	
14	二		5.30	
14	へ		0.35	
18	に	天	16.06	
18	イ		2.12	

【風景林】
網走西部森林管理署
武利岳

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1088	は	複	10.65	
	口		0.71	
1089	ろ	複	18.74	
	は	複	0.05	
1090	イ		1.25	
	ろ	複	22.32	

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1090	に	複	0.62	
	イ		37.13	
1096	に	複	17.56	
	り	天	13.81	
1097	ろ	天	272.35	
	は	天	2.90	
	イ		284.70	
	口		15.11	
1098	は	複	9.13	
1099	ろ	天	116.71	
	イ		103.63	
	口		50.85	
1100	は	天	40.38	
	に	天	77.47	
	イ		117.97	

上武利

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1041	ろ	複	60.20	
1046	い	複	141.84	
	ろ	天	23.06	
	ち	複	4.86	

山彦の滝

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
1125	ろ	複	41.81	
	り	複	57.42	
	ぬ	複	62.70	
	る	複	17.85	
1126	い	複	107.81	
	は	複	1.87	
	に	複	20.11	
	ほ	複	67.69	
	へ	複	1.57	
	と	複	0.57	
	イ		0.35	
	ハ		0.90	
	ニ		0.92	
	ホ		0.11	

網走西部森林管理署西紋別支署
浮島峠

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
145	は	天	30.44	

上紋峠

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
64	よ	天	7.32	
	ニ		0.13	

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
64	ホ		0.30	
	子		0.34	

北見富士

林班	小班	施業方法	面積	保健機能
356	ち	天	48.19	
357	い	天	23.25	
	ろ	天	73.44	
1035	は	天	37.38	
	ほ	天	140.06	
1036	い	天	60.44	
	ろ	天	37.56	
	は	天	5.56	

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(単位: ha)

網走西部森林管理署

林班	小班	施業方法	面積
2	ニ		0.06
112	ル		0.96
	レ		4.14
114	ろ	天	7.83
127	つ	天	0.46
	ね	天	0.68
355	は	天	37.44
	ぬ	天	16.56
	つ	天	14.79
1040	ニ		0.02
	は	天	19.02
1041	イ		1.79
	か	複	2.55
1046	口		0.02
	ほ	天	0.47
1089	へ	天	55.35
1090	は	天	47.88
1096	は	天	35.13
1097	い	天	68.94
	に	天	130.31
1099	い	複	31.83
	は	天	24.31
	に	天	26.31
	ほ	複	23.88
2060	ホ		0.83
2068	イ		3.13
2095	ハ		0.04
	ニ		0.14
	ホ		0.44
	へ		0.01
2096	イ		5.82
	口		1.12
	ハ		0.06
	へ		0.05

網走西部森林管理署西紋別支署

林班	小班	施業方法	面積
143	い	複	3.27
	ろ	複	17.87
	は	複	25.12
	に	天	96.37
	ほ	複	8.30
	へ	複	17.37
	と	複	2.14
	ち	複	10.81
	り	複	10.94
	ぬ	複	9.77
	る	複	1.51
	イ		3.62
	口		0.43
	ハ		8.08
	ニ		0.39
145	ホ		1.18
	へ		0.15
	ト		0.08
	チ		0.06
1037	ち	天	8.56
	り	天	36.99
	ぬ	天	43.31
1038	ハ		2.38
	ろ	天	14.19
1106	ろ	天	4.31
	つ	複	2.45

施業方法 単=育成単層林へ導くための施業 複=育成複層林へ導くための施業 天=天然生林へ導くための施業

施業指標林

(単位:ha)

網走西部森林管理署
広葉樹高品質材
生産施業指標林

林班	小班	施業方法
227	ほ	10.00

複層林施業指標林

林班	小班	施業方法
302	め	1.78
316	る	7.30
316	ぬ	4.70
302	ち	2.64

育成複層林施業指標林

林班	小班	施業方法
356	か	7.00
302	る	1.00

間伐施業指標林

林班	小班	施業方法
344	ひ	3.93
314	こ	1.54
325	い	2.62
302	り	3.22
302	ひ	1.63

上層間伐施業指標林

林班	小班	施業方法
302	み	3.03

保育伐施業指標林

林班	小班	施業方法
343	と	13.57
343	え	6.05
356	や	5.20

育成天然林施業指標林

林班	小班	施業方法
348	か	6.45
349	お	9.75

保残木施業指標林

林班	小班	施業方法
356	む	7.25

網走西部森林管理署西紋別支署
海岸防災林施業指標林

林班	小班	施業方法
1106	い	0.51
1106	ろ	0.52
1106	ね	0.48
1106	な	0.49

附 属 资 料

(1) 林種別、伐採方法別、主伐・間伐別の伐採面積及び伐採量

林種		伐採方法										合計					
		皆伐		漸伐		主伐		複層伐		計		伐		合計			
		伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積	伐採面積	伐採材積
人工林	青 層	221.41	38,348	240.34	8,710	651.47	45,224	1,113.22	92,282	8,933.82	517,379	10,047.04	609,661				
	成 林		523		119		542		1,184		9,292		1,60				10,476
	計	221.41	38,871	240.34	8,829	651.47	45,766	1,113.22	93,466	8,935.42	526,671	10,048.64	620,137				
	青 層																
	成 林																
	計																
天然林	小 計	221.41	38,348	240.34	8,710	651.47	45,224	1,113.22	92,282	8,933.82	517,379	10,047.04	609,661				
	針		523		119		542		1,184		9,292		1,60				10,476
	計	221.41	38,871	240.34	8,829	651.47	45,766	1,113.22	93,466	8,935.42	526,671	10,048.64	620,137				
	青 層																
	成 林																
	計																
無立木地	針																
	計																
	針																
	計																
	針																
	計																
林地計	針	221.41	38,348	270.88	10,413	651.47	45,224	1,143.76	93,985	9,258.75	539,962	10,402.51	633,947				
	計		523	41.45	2,404		542	41.45	3,469	29.21	11,178	70.66	14,647				
	計	221.41	38,871	312.33	12,817	651.47	45,766	1,185.21	97,454	9,287.96	551,140	10,473.17	648,594				
	針																
	計																
	計																
林地以外	針																
	計																
	針																
	計																
	針																
	計																
合計	針	221.41	38,348	270.88	10,413	651.47	45,224	1,143.76	93,985	9,258.75	539,962	10,402.51	633,947				
	計		523	41.45	2,404		542	41.45	3,469	29.21	11,178	70.66	14,647				
	計	221.41	38,871	312.33	12,817	651.47	45,766	1,185.21	97,454	9,287.96	551,140	10,473.17	648,594				
	針																
	計																
	計																

計画区: 網走西部森林計画区

単位: 面積: ha 材積: m³

(3) 更新量の割振り

計画区：網走西部森林計画区

更新方法	発生理由	更新面積		積
		更新量	次期繰越	
単層林造成 (新植)	前期発生			
	当期発生	221.41	132.83	88.58
	未立木地			
	その他			
	計	221.41	132.83	88.58
単層林造成 (人工下種)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
単層林造成 (改植)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
複層林造成 (新植)	前期発生			
	当期発生	651.47	390.90	260.57
	未立木地			
	その他			
	計	651.47	390.90	260.57
複層林造成 (人工下種)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
複層林造成 (改植)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
人工造林計	前期発生			
	当期発生	872.88	523.73	349.15
	未立木地			
	その他			
	計	872.88	523.73	349.15

単位：ha

更新方法	発生理由	更新面積		積
		更新量	次期繰越	
天下一類 (地表処理)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
天下一類 (刈出し)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
天下一類 (その他)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
天下一類 (植込み)	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
天下一類	前期発生			
	当期発生	395.50	316.38	79.12
	未立木地			
	その他			
	計	395.50	316.38	79.12
ぼう芽	前期発生			
	当期発生			
	未立木地			
	その他			
	計			
天然更新計	前期発生			
	当期発生	395.50	316.38	79.12
	未立木地			
	その他			
	計	395.50	316.38	79.12
計画区計	前期発生			
	当期発生	1,268.38	840.11	428.27
	未立木地			
	その他			
	計	1,268.38	840.11	428.27

その他附属資料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位: ha)

担当区	関係市町村	要 存 地 林 野		不要存地 林野面積	官公造林地 面積
		面 積	関 係 林 班		
網走西部部森林管理署					
瀬戸瀬	遠軽町	7,817.56	1～25,73～75,113～123		
芭露	湧別町	6,307.88	79～102,104～109		
金山	遠軽町	4,485.65	267,270～290		
上丸瀬布	遠軽町	10,129.03	225～266,268,269		
生田原第一	遠軽町	6,258.63	313～331,357～365		
生田原第二	遠軽町	6,295.18	333～356		
安国	遠軽町	3,733.50	301～312,366～368,371,372		
丸瀬布	遠軽町	5,418.42	1026～1040,1101～1103,1106, 1107,1148,1149,1221～1224		
滝	遠軽町	11,907.55	1041～1062,1108～1128		
武利	遠軽町	15,278.57	1063～1100,1129～1147		
白滝	遠軽町	8,831.16	2001～2011,2097～2121		
支湧別	遠軽町	10,303.43	2012～2039,2041～2052		
上白滝	遠軽町	9,421.08	2055～2096		
森 林 管 理 署 計		106,187.64			0.00
網走西部森林管理署西紋別支署					
札久留	滝上町	7,353.99	15～32,76,204～214		
奥札久留	滝上町	9,772.24	33～75		
滝西	滝上町	12,950.85	108～125,156,157,263～269 278～284		
美多良	滝上町	8,123.07	126～155		
北雄	滝上町	7,663.21	1～11,314～316,364～378	0.18	
雄柏	滝上町	12,667.03	317～363		
上渚滑	紋別市	8,573.76	1019～1023,1061～1071		
立牛	紋別市	9,324.35	1024～1060		
	滝上町	9.44			
	小計	9,333.79			
紋別	紋別市	7,977.58	1201～1233		
森 林 管 理 署 計		84,415.52		0.18	0.00
森林計画区計		190,603.16		0.18	0.00

②保安林、自然公園等の面積

(単位:ha)

種類	細分	面積		
制限林	保安林	水源かん養保安林	95,481.17	
		土砂流出防備保安林	67,124.16	
		土砂崩壊防備保安林	2,203.64	
		飛砂防備保安林		
		防風保安林	582.31	
		水害防備保安林		
		潮害防備保安林		
		干害防備保安林	5,015.87	
		防雪保安林		
		防霧保安林		
		なだれ防止保安林		
		落石防止保安林	119.92	
		防火保安林		
		魚つき保安林	(487.88)	
		航行目標保安林		
		保健保安林	(5,444.99)	1,588.98
		風致保安林		7.83
	計	(5,932.87)	172,123.88	
	保安施設地区			
	砂防指定地	(3.39)	6.39	
	国立公園	特別保護地区		
		第一種特別地域		
		第二種特別地域		
		第三種特別地域		
		地種区分未定特別地域		
	計			
	国定公園	特別保護地区		
第一種特別地域				
第二種特別地域		(487.88)	102.11	
第三種特別地域				
地種区分未定特別地域				
計	(487.88)	102.11		

種類	細分	面積		
制限林	都道府県立自然公園	第一種特別地域	(474.17)	
		第二種特別地域	(1,596.75)	
		第三種特別地域	(2,436.77)	2.46
		地種区分未定特別地域		
		計	(4,507.69)	2.46
	原生自然環境保全地域			
	自然環境保全地域特別地区			
	都道府県自然環境保全地域特別地区			
	鳥獣保護区特別保護地区			
	都市緑地保全法による緑地保全地区			
	都市計画法による風致地区			
	林業種苗法による特別母樹林			
	史跡名勝天然記念物		3.00	
	種の保存法による管理地区			
	その他の制限林			
	制限林計	(10,931.83)	172,237.84	
	普通林	国立公園普通地区		
		国定公園普通地区		
		都道府県立自然公園普通地区		
		自然環境保全地域普通地区		
都道府県自然環境保全地域普通地区				
鳥獣保護区普通地区		(4,022.00)	24.17	
種の保存法による監視地区				
その他の法指定地域(普通林)	(15.82)			
普通林計	(4,037.82)	24.17		
法指定地域合計	(14,969.65)	172,262.01		

注) 面積の()は、他の細分と重複関係を表している。

③林況（林種別齡級別面積、材積及び成長量）

計画区：網走西部森林計画区

区分	総計			数			級			級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	6,933,243	288,676.1		324	60.2						
	L	537,926	81.9									
	計	54,616.35	7,471,169	288,758.0	112.06	60.2	166.46					
林	N		2,983	46.7								
	L	(17.40)	368									
	計	17.40	3,351	46.7	14.76							
天然林	N		6,936,226	288,722.8		60.2						
	L		538,294	81.9								
	計	54,633.75	7,474,520	288,804.7	126.82	60.2	166.46					
林地	N											
	L											
	計											
天然林	N		1,566,442	30,144.6		8,469						
	L		894,011	14,782.1		3,477						
	計	13,796.24	2,460,453	44,926.7		11,946						
竹林	N		8,799,576	100,373.5		183,982						
	L		12,278,042	205,237.5		94,250						
	計	113,307.93	21,077,618	305,611.0		278,232						
無立木地	N		10,366,018	130,518.1		192,451						
	L		13,172,053	220,019.6		97,727						
	計	127,104.17	23,538,071	350,537.7		290,178						
計	N											
	L											
	計	79.47										
附帯地	N		17,302,244	419,240.9		192,775						
	L		13,710,347	220,101.5		97,727						
	計	181,817.39	31,012,591	639,342.4	126.82	290,502	166.46					
林地以外 の 土地	N		3,029.92									
	L		377.69	67								
	計	5,378.16	168									
合計	N		190									
	L		45									
	計	8,785.77	235									
合計	N		17,302,434	419,240.9		192,775						
	L		13,710,392	220,101.5		97,727						
	計	190,603.16	31,012,826	639,342.4	126.82	290,502	166.46					

(注) 1 ()は、複層林の上木面積

2 材積には、点生木及び被害木を含む

計画区：網走西部森林計画区

(面積:ha,材積:m³,成長量:m/年)

区分	3 級			4 級			5 級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	1.381	272.6		3.272	546.3		23.488	2.696.2
	L				50			2.432	
	計	1.381	272.6	504.42	3.322	546.3	1,595.30	25,920	2,696.2
林	N	7	1.3						
	L								
	計	2.64	1.3						
天然林	N	1.388	273.9		3.272	546.3		23.488	2.696.2
	L				50			2.432	
	計	1.388	273.9	504.42	3.322	546.3	1,595.30	25,920	2,696.2
林地	N								
	L								
	計								
天然林	N				66	2.1		35	1.0
	L				57	1.6		97	0.7
	計			13.20	123	3.7	19.21	132	1.7
竹林	N								
	L								
	計								
無立木地	N								
	L								
	計								
計	N	1.388	273.9		3.338	548.4		23.523	2.697.2
	L				107	1.6		2.529	0.7
	計	1.388	273.9	517.62	3.445	550.0	1,614.51	26,052	2,697.9
附帯地 貸地 雑地	N								
	L								
	計								
林地 以外の 土地	N								
	L								
	計								
合計	N	1.388	273.9		3.338	548.4		23.523	2.697.2
	L				107	1.6		2.529	0.7
	計	1.388	273.9	517.62	3.445	550.0	1,614.51	26,052	2,697.9

(注) 1 ()は、複層林の上木面積

2 材積には、点生木及び被害木を含む

計画区：網走西部森林計画区

(面積:ha,材積:m³,成長量:m³/年)

区分	6 級			7 級			8 級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	197,119	16,436.8						
	L	27,628	7.1						
	計	3,419.36	224,747	16,443.9	6,458.23	39,479.1	7,605.74	970,072	52,600.3
天然林	N								
	L								
	計								
天然林	N		197,119	16,436.8					
	L		27,628	7.1					
	計		224,747	16,443.9	6,458.23	39,479.1	7,605.74	970,072	52,600.3
天然林	N								
	L								
	計								
天然林	N		62	2.0					
	L		370	9.1					
	計		432	11.1	118.84	127.2	204.43	10,705	205.8
天然林	N		236	2.5					
	L		236	2.5	4.23	1.1	11.95	1,060	22.4
	計		472	5.0					
天然林	N		62	2.0					
	L		606	11.6					
	計		668	13.6	123.07	128.3	216.38	11,765	228.2
無立木地	N								
	L								
	計								
計	N		197,181	16,438.8					
	L		28,234	18.7					
	計		225,415	16,457.5	6,581.30	39,607.4	7,822.12	981,837	52,828.5
林外土地	N								
	L								
	計								
合計	N		197,181	16,438.8					
	L		28,234	18.7					
	計		225,415	16,457.5	6,581.30	39,607.4	7,822.12	981,837	52,828.5

(注) 1 ()は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被書木を含む

計画区：網走西部森林計画区

区分	9 齢 級			10 齢 級			11 齢 級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	1,309,561	57,334.6		1,467,124	48,851.8		1,319,255	39,977.9
	L	106,058	25.4		111,305	8.9		101,230	1.7
	計	9,880.30	1,415,619	57,360.0	9,744.38	1,578,429	48,860.7	1,420,485	39,979.6
天然林	N							2,310	34.7
	L						(14.76)	360	
	計							2,670	34.7
林	N		57,334.6		1,467,124	48,851.8		1,321,565	40,012.6
	L		25.4		111,305	8.9		101,590	1.7
	計	9,880.30	1,415,619	57,360.0	9,744.38	48,860.7	8,163.11	1,423,155	40,014.3
天然林	N								
	L								
	計								
林地	N		173.3		11,653	253.7		46,868	897.3
	L		268.6		22,693	451.0		18,186	241.7
	計	286.82	29,843	441.9	34,346	704.7	464.70	65,054	1,139.0
天然林	N		35.0		2,650	74.8		11,996	313.2
	L		147.5		29,718	699.5		14,001	276.0
	計	204.84	7,166	182.5	32,368	774.3	376.04	25,997	589.2
計	N		208.3		14,303	328.5		58,864	1,210.5
	L		416.1		52,411	1,150.5		32,187	517.7
	計	491.66	38,384	624.4	66,714	1,479.0	840.74	91,051	1,728.2
竹林	N								
	L								
	計								
無立木地	N								
	L								
	計								
計	N		57,542.9		1,481,427	49,180.3		1,380,429	41,223.1
	L		441.5		163,716	1,159.4		133,777	519.4
	計	10,371.96	1,454,003	57,984.4	10,995.71	50,339.7	9,003.85	1,514,206	41,742.5
林 地 以 外 の 土 地	N								
	L								
	計								
合計	N		57,542.9		1,481,427	49,180.3		1,380,429	41,223.1
	L		441.5		163,716	1,159.4		133,777	519.4
	計	10,371.96	1,454,003	57,984.4	10,995.71	50,339.7	9,003.85	1,514,206	41,742.5

(注) 1 ()は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被害木を含む

計画区：網走西部森林計画区

区分	12 級			13 級			14 級		
	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量	面積	材積	成長量
	ha	m ³	m	ha	m ³	m	ha	m ³	m
人工林	N	865.810	23.461.1			5,200.7		51,943	1,155.1
	L	60.426				11,931		2,873	
	計	5,125.54	23,461.1	1,197.55		5,200.7	301.48	54,816	1,155.1
天然林	N								
	L								
	計								
林地	N								
	L								
	計								
天然林	N	369.780	6,771.5			11,712.8		182,230	4,087.5
	L	154.713	2,551.4			3,249.5		31,800	483.1
	計	2,891.16	9,322.9	4,080.57		14,962.3	1,056.80	214,030	4,570.6
竹林	N	66.013	1,253.7			1,878.3		99,740	1,689.0
	L	165.913	2,534.0			1,538.6		87,669	1,935.8
	計	2,525.77	3,787.7	1,220.60		3,416.9	1,273.17	187,100	3,324.8
無立木地	N								
	L								
	計								
計	N	1,301.603	31,486.3			18,791.8		333,604	6,931.6
	L	381,052	5,085.4			4,788.1		122,342	2,118.9
	計	10,542.47	36,571.7	6,498.72		23,579.9	2,631.45	455,946	9,050.5
附帯地 貸地 雑地	N								
	L								
	計								
林地 以外の 土地	N								
	L								
	計								
合計	N	1,301.603	31,486.3			18,791.8		333,604	6,931.6
	L	381,052	5,085.4			4,788.1		122,342	2,118.9
	計	10,542.47	36,571.7	6,498.72		23,579.9	2,631.45	455,946	9,050.5

(注) 1 ()は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被害木を含む

計画区：網走西部森林計画区

(面積:ha,材積:m³,成長量:m³/年)

区分	15 級			16 級			17 級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	22,475	442.6		6,978	114.0		3,915	57.0
	L	2,198			157			2,175	22.8
	計	147.59	24,673	442.6	35.99	7,135	114.0	6,090	79.8
林	N				666	10.7			
	L			(2.64)	8				
	計				674	10.7			
天然林	N	22,475	442.6		7,644	124.7		3,915	57.0
	L	2,198			165			2,175	22.8
	計	147.59	24,673	442.6	35.99	7,809	124.7	6,090	79.8
林地	N								
	L								
	計								
竹	N	46,653	1,066.8		38,022	839.9		5,891	105.7
	L	7,976	124.1		9,407	134.9		1,385	16.1
	計	289.07	54,629	1,190.9	350.77	974.8	35.89	7,276	121.8
無立木地	N	103,139	1,613.0		24,768	559.2		2,602	15.5
	L	156,812	2,831.0		13,273	235.9		1,629	53.0
	計	1,722.57	259,951	4,444.0	38,041	795.1	23.16	4,231	68.5
附帯地	N	149,792	2,679.8		62,790	1,399.1		8,493	121.2
	L	164,788	2,955.1		22,680	370.8		3,014	69.1
	計	2,011.64	314,580	5,634.9	85,470	1,769.9	59.05	11,507	190.3
林地以外 の 土地	N								
	L								
	計								
合計	N	172,267	3,122.4		70,434	1,523.8		12,408	178.2
	L	166,986	2,955.1		22,845	370.8		5,189	91.9
	計	2,159.23	339,253	6,077.5	663.41	93,279	1,894.6	17,597	270.1
合計	N	172,267	3,122.4		70,434	1,523.8		12,408	178.2
	L	166,986	2,955.1		22,845	370.8		5,189	91.9
	計	2,159.23	339,253	6,077.5	663.41	93,279	1,894.6	17,597	270.1

(注) 1 ()は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被書木を含む

計画区：網走西部森林計画区 (面積：ha, 材積：m³, 成長量：m/年)

区分	18 級			19 級			20 級		
	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m	面積 ha	材積 m ³	成長量 m
人工林	N	364	5.8						
	L	4							
	計	368	5.8						
林	N								
	L								
	計								
天然林	N	364	5.8						
	L	4							
	計	368	5.8						
林地	育成 単層林	N							
		L							
		計							
	育成 複層林	N	8,353	151.9		292,350	3,970.8		
		L	3,132	22.5		424,245	7,003.1		
		計	11,485	174.4	3,429.88	716,595	10,973.9		
	天然 林	N	8,199	268.7		8,195,498	92,668.6		
		L	57,569	1,599.8		11,556,378	193,664.9		
		計	65,768	1,868.5	104,491.01	19,751,876	286,333.5		
	計	N	16,552	420.6		8,487,848	96,639.4		
		L	60,701	1,622.3		11,980,623	200,668.0		
		計	77,253	2,042.9	107,920.89	20,468,471	297,307.4		
竹林	N								
	L								
	計								
無立木地	N								
	L								
	計								
計	N	16,916	426.4		8,487,848	96,639.4			
	L	60,705	1,622.3		11,980,623	200,668.0			
	計	77,621	2,048.7	107,920.89	20,468,471	297,307.4			
附帯地 貸地 雑地	N								
	L								
	計								
林地 以外 の 土地	N								
	L								
	計								
合計	N	16,916	426.4		8,487,848	96,639.4			
	L	60,705	1,622.3		11,980,623	200,668.0			
	計	77,621	2,048.7	107,920.89	20,468,471	297,307.4			

(注) 1 ()は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被書木を含む

計画区: 網走西部森林計画区 (面積: ha, 材積: m³, 成長量: m³/年)

区分	21 齢 級 以 上		成長量 m ³
	面積 ha	材積 m ³	
人工林	育成 単層林	N L 計	
	育成 複層林	N L 計	
	計	N L 計	
天然林	育成 単層林	N L 計	
	育成 複層林	N L 計	
	天然林	N L 計	
	計	N L 計	
	竹林	N L 計	
	無立木地	N L 計	
林地以外 の土地	計	N L 計	
	附帯地 貸雑地	N L 計	
合計	計	N L 計	

(注) 1 () は、複層林の上木面積
2 材積には、点生木及び被害木を含む

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位:面積 ha,材積 m³)

機能類型 林種	計画区:網走西部森林計画区						山 地 災 害 防 止 タ イ プ						合 計			
	土砂流出崩壊防備		気象害防備		計		快速環境形成タイプ		水源涵養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		計	
	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
人 工 林	育成単層林	9,074.15	1,232,515	26.50	3,047	9,100.65	1,235,562		45,253.01	6,213,824			262.69	21,783	54,616.35	7,471,169
	育成複層林								17.40	3,351					17.40	3,351
天 然 林	小 計	9,074.15	1,232,515	26.50	3,047	9,100.65	1,235,562		45,270.41	6,217,175			262.69	21,783	54,633.75	7,474,520
	育成単層林															
林	育成複層林	2,672.93	452,814			2,672.93	452,814		10,669.85	1,940,923			453.46	66,716	13,796.24	2,460,453
	天然生林	44,592.99	7,600,569	14.37	5,371	44,607.36	7,605,930		57,351.30	11,658,005			5,230.32	1,185,783	113,307.93	21,077,618
無立木 地	小 計	47,265.92	8,053,373	14.37	5,371	47,280.29	8,058,744		68,021.15	13,598,928			5,683.78	1,252,499	127,104.17	23,538,071
	無立木地	0.33		5.26		5.59			59.75				14.13		79.47	
竹 林																
林地計		56,340.40	9,285,888	46.13	8,418	56,386.53	9,294,306		113,351.31	19,816,103			5,960.60	1,274,282	181,817.39	31,012,591
林地以外		2,166.54		45.85		2,212.39			4,433.43	235			1,823.36		8,785.77	235
合 計		58,506.94	9,285,888	91.98	8,418	58,598.92	9,294,306		117,784.74	19,816,338			7,783.96	1,274,282	190,603.16	31,012,826

(3) 林道等の現況

(単位:km)

区 分	林 道			森林作業道
	自動車道	軽車道	合 計	
延 長	1,098	0	1,098	334

(4) 収穫予想表

①カラマツ

特等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林齢	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,100									
10	10.2	8.2	1,560	62	12.4	6.2			62	6.2	62	6.2
15	14.5	11.9	1,130	122	12.0	8.1	20	20	142	9.5	142	9.5
20	18.8	15.6	801	182	12.0	9.1	31	51	213	10.7	233	11.7
25	23.0	18.9	579	229	9.4	9.2	39	90	268	10.7	319	12.8
30	26.4	21.9	459	270	8.2	9.0	33	123	303	10.1	394	13.1
35	29.1	24.0	390	304	6.8	8.7	27	150	331	9.5	454	13.0
40	31.3	25.7	347	331	5.4	8.3	20	170	351	8.8	501	12.5
45	32.9	27.0	319	351	4.0	7.8	15	185	366	8.1	536	11.9
50	34.0	28.0	301	366	3.0	7.3	11	196	377	7.5	562	11.2
55	34.9	28.7	288	377	2.2	6.9	9	205	386	7.0	582	10.6
60	35.5	29.2	280	385	1.6	6.4	6	211	391	6.5	596	9.9

1等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林齢	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,100									
10	9.1	7.3	1,620	47	9.4	4.7			47	4.7	47	4.7
15	13.0	10.5	1,240	97	10.0	6.5	14	14	111	7.4	111	7.4
20	16.7	13.7	945	152	11.0	7.6	21	35	173	8.7	187	9.4
25	20.2	16.7	714	197	9.0	7.9	29	64	226	9.0	261	10.4
30	23.2	19.2	567	232	7.0	7.7	29	93	261	8.7	325	10.8
35	25.7	21.2	481	261	5.8	7.5	23	116	284	8.1	377	10.8
40	27.5	22.7	428	284	4.6	7.1	18	134	302	7.6	418	10.5
45	29.0	23.8	394	302	3.6	6.7	13	147	315	7.0	449	10.0
50	30.0	24.7	371	315	2.6	6.3	10	157	325	6.5	472	9.4
55	30.8	25.3	356	324	1.8	5.9	8	165	332	6.0	489	8.9
60	31.3	25.8	346	331	1.4	5.5	6	171	337	5.6	502	8.4

2等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m³

林齡	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,100									
10	8.0	6.3	1,680	34	6.8	3.4			34	3.4	34	3.4
15	11.4	9.1	1,360	74	8.0	4.9	9	9	83	5.5	83	5.5
20	14.6	11.9	1,100	121	9.4	6.1	13	22	134	6.7	143	7.2
25	17.5	14.5	890	164	8.6	6.6	17	39	181	7.2	203	8.1
30	20.1	16.6	721	196	6.4	6.5	21	60	217	7.2	256	8.5
35	22.2	18.3	612	220	4.8	6.3	19	79	239	6.8	299	8.5
40	23.8	19.7	544	239	3.8	6.0	15	94	254	6.4	333	8.3
45	25.1	20.7	501	254	3.0	5.6	11	105	265	5.9	359	8.0
50	26.0	21.4	472	265	2.2	5.3	8	113	273	5.5	378	7.6
55	26.6	22.0	456	273	1.6	5.0	6	119	279	5.1	392	7.1
60	27.1	22.4	439	279	1.2	4.7	4	123	283	4.7	402	6.7

3等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m³

林齡	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,100									
10	6.8	5.4	1,740	23	4.6	2.3			23	2.3	23	2.3
15	9.8	7.8	1,480	53	6.0	3.5	5	5	58	3.9	58	3.9
20	12.6	10.1	1,265	90	7.4	4.5	8	13	98	4.9	103	5.2
25	14.9	12.2	1,080	127	7.4	5.1	10	23	137	5.5	150	6.0
30	17.0	14.1	925	157	6.0	5.2	13	36	170	5.7	193	6.4
35	18.7	15.5	809	180	4.6	5.1	13	49	193	5.5	229	6.5
40	20.1	16.7	720	196	3.2	4.9	12	61	208	5.2	257	6.4
45	21.1	17.5	662	208	2.4	4.6	9	70	217	4.8	278	6.2
50	21.9	18.1	624	217	1.8	4.3	7	77	224	4.5	294	5.9
55	22.5	18.6	599	224	1.4	4.1	5	82	229	4.2	306	5.6
60	22.9	18.9	581	228	0.8	3.8	4	86	232	3.9	314	5.2

②トドマツ

特等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林 齢	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,430									
10			2,050									
15	6.5	3.6	1,730	13	2.6	0.9			13	0.9	13	0.9
20	10.4	6.3	1,490	48	7.0	2.4			48	2.4	48	2.4
25	14.1	8.9	1,230	101	10.6	4.0	10	10	111	4.4	111	4.4
30	17.7	11.4	1,005	164	12.6	5.5	16	26	180	6.0	190	6.3
35	21.2	14.0	813	226	12.4	6.5	21	47	247	7.1	273	7.8
40	24.8	16.4	641	277	10.2	6.9	29	76	306	7.7	353	8.8
45	27.9	18.5	534	324	9.4	7.2	26	102	350	7.8	426	9.5
50	30.7	20.2	464	365	8.2	7.3	23	125	388	7.8	490	9.8
55	32.9	21.6	416	401	7.2	7.3	20	145	421	7.7	546	9.9
60	34.9	22.8	382	431	6.0	7.2	16	161	447	7.5	592	9.9
65	36.4	23.7	357	457	5.2	7.0	14	175	471	7.2	632	9.7
70	37.7	24.5	339	478	4.2	6.8	11	186	489	7.0	664	9.5
75	38.8	25.2	325	496	3.6	6.6	9	195	505	6.7	691	9.2
80	39.7	25.7	314	510	2.8	6.4	8	203	518	6.5	713	8.9

1等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林 齢	主 林 木						副 林 木		主副林木合計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,430									
10			2,050									
15	4.5	2.3	1,730	4	0.8	0.3			4	0.3	4	0.3
20	7.8	4.4	1,490	20	3.2	1.0			20	1.0	20	1.0
25	11.2	6.7	1,285	51	6.2	2.0	5	5	56	2.2	56	2.2
30	14.4	8.9	1,125	96	9.0	3.2	7	12	103	3.4	108	3.6
35	17.3	11.0	980	149	10.6	4.3	9	21	158	4.5	170	4.9
40	20.2	13.2	845	201	10.4	5.0	14	35	215	5.6	236	5.9
45	22.8	15.2	725	249	9.6	5.5	17	52	266	5.9	301	6.7
50	25.5	17.0	613	288	7.8	5.8	22	74	310	6.2	362	7.2
55	27.9	18.5	536	323	7.0	5.9	19	93	342	6.2	416	7.6
60	29.9	19.8	482	353	6.0	5.9	17	110	370	6.2	463	7.7
65	31.6	20.8	442	380	5.4	5.8	14	124	394	6.1	504	7.8
70	33.0	21.7	414	403	4.6	5.8	12	136	415	5.9	539	7.7
75	34.3	22.5	392	422	3.8	5.6	10	146	432	5.8	568	7.6
80	35.3	23.1	375	438	3.2	5.5	9	155	447	5.6	593	7.4

2等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林 齢	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,430									
10			2,050									
15	3.4	1.6	1,730	2	0.4	0.1			2	0.1	2	0.1
20	6.2	3.4	1,490	10	1.6	0.5			10	0.5	10	0.5
25	9.3	5.3	1,330	29	3.8	1.2	3	3	32	1.3	32	1.3
30	12.2	7.3	1,200	62	6.6	2.1	4	7	66	2.2	69	2.3
35	15.0	9.3	1,075	104	8.4	3.0	6	13	110	3.1	117	3.3
40	17.5	11.1	965	151	9.4	3.8	8	21	159	4.0	172	4.3
45	20.0	13.1	850	197	9.2	4.4	11	32	208	4.6	229	5.1
50	22.3	14.9	750	240	8.6	4.8	13	45	253	5.1	285	5.7
55	24.6	16.4	650	274	6.8	5.0	18	63	292	5.3	337	6.1
60	26.6	17.7	575	304	6.0	5.1	17	80	321	5.4	384	6.4
65	28.4	18.9	521	331	5.4	5.1	15	95	346	5.3	426	6.6
70	30.0	19.8	481	354	4.6	5.1	13	108	367	5.2	462	6.6
75	31.3	20.7	451	375	4.2	5.0	11	119	386	5.1	494	6.6
80	32.4	21.3	427	392	3.4	4.9	9	128	401	5.0	520	6.5

3等地

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m3

林 齢	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
連 年					平 均							
5			2,430									
10			2,050									
15	2.4	1.0	1,730	1	0.2	0.1			1	0.1	1	0.1
20	4.7	2.4	1,490	4	0.6	0.2			4	0.2	4	0.2
25	7.4	4.1	1,360	15	2.2	0.6	1	1	16	0.6	16	0.6
30	10.1	5.9	1,250	36	4.2	1.2	2	3	38	1.3	39	1.3
35	12.8	7.7	1,140	67	6.2	1.9	3	6	70	2.0	73	2.1
40	15.2	9.4	1,045	105	7.6	2.6	5	11	110	2.8	116	2.9
45	17.5	11.0	945	145	8.0	3.2	7	18	152	3.4	163	3.6
50	19.6	12.7	855	186	8.2	3.7	8	26	194	3.9	212	4.2
55	21.6	14.3	770	223	7.4	4.1	11	37	234	4.3	260	4.7
60	23.5	15.7	690	256	6.6	4.3	12	49	268	4.5	305	5.1
65	25.3	16.9	623	284	5.6	4.4	13	62	297	4.6	346	5.3
70	26.9	17.9	567	308	4.8	4.4	13	75	321	4.6	383	5.5
75	28.3	18.8	525	329	4.2	4.4	11	86	340	4.5	415	5.5
80	29.5	19.6	492	347	3.6	4.3	10	96	357	4.5	443	5.5

③アカエゾマツ

アカエゾマツ I

単位:胸高直径cm, 樹高m, 材積m³

林 齢	主 林 木						副 林 木		主 副 林 木 合 計		総 収 穫	
	平 均		h a 当 た り				h a 当 た り		h a 当 た り		h a 当 た り	
	胸 高 直 径	樹 高	本 数	幹 材 積	幹 材 積 成 長 量		幹 材 積	幹 材 積 累 計	幹 材 積	平 均 成 長 量	幹 材 積	平 均 成 長 量
					連 年	平 均						
5		0.7	2,690									
10	0.5	1.7	2,360									
15	2.3	3.1	2,060									
20	4.4	4.7	1,810									
25	6.6	6.4	1,600									
30	9.9	8.1	1,400	50		1.7			50	1.7	50	1.7
35	12.6	9.8	1,230	96		2.7	9	9	105	3.0	105	3.0
40	15.2	11.3	1,095	120	4.8	3.0	13	22	133	3.3	142	3.6
45	16.8	12.7	980	145	5.0	3.2	13	35	158	3.5	180	4.0
50	18.5	14.1	880	170	5.0	3.4	13	48	183	3.7	218	4.4
55	20.2	15.3	769	193	4.6	3.5	13	61	206	3.7	254	4.6
60	22.0	16.5	680	216	4.6	3.6	13	74	229	3.8	290	4.8
65	23.9	17.6	603	239	4.6	3.7	13	87	252	3.9	326	5.0
70	25.8	18.6	539	260	4.2	3.7	12	99	272	3.9	359	5.1
75	27.6	19.5	489	280	4.0	3.7	12	111	292	3.9	391	5.2
80	29.3	20.3	447	299	3.8	3.7	12	123	311	3.9	422	5.3
85	30.9	21.1	413	316	3.4	3.7	11	134	327	3.8	450	5.3

収穫予想表の使用に際しての留意事項

- ① 上記の収穫予想表は、人工造林されたカラマツ、トドマツ、アカエゾマツ同齢単層林についての標準的な成長予想をしたものである。
- ② カラマツ、トドマツについては、北海道森林管理局管内のうち網走西部森林計画区及び網走東部森林計画区の2計画区全体として、地位が相対的に高位のものから特、1、2、3等地としたものである。従って、特定の小班について、どの地位の収穫予想表を適用できるかを知るには、森林調査簿に記載されている地位の等級と対応させる必要がある。

なお、これら収穫予想表の地位と森林調査簿に記載されている地位の等級との関係については、およそ下記を目安とできる。

カラマツ 特等地	8 等級以上	トドマツ 特等地	8 等級以上
1 等地	7、6 等級	1 等地	7、6 等級
2 等地	5 等級	2 等地	5 等級
3 等地	4 等級以下	3 等地	4 等級以下

(5) 地元施設等の現況

(単位:ha)

区分	分収造林 契約に基づく 分収林	分収育林 契約に基づく 分収林	共 用 林 野			
			普通	薪炭	放牧	合計
面積	267.35	133.96	—	—	—	—

(単位:ha)

区分	貸 地											合計
	植樹 用地	農耕 用地	鉱業 用地	道路 用地	水路 用地	電気事業 用地	温鉱泉 用地	学校 用地	採草 用地	建物 用地	その他 貸地	
面積	—	—	0.56	149.97	16.37	58.83	—	—	43.08	2.76	106.12	377.69

用語の解説

用語の解説

【あ行】

育成単層林 (いくせいたんそうりん)

森林を構成する林木の一定のまとまりを一度に全部伐採(皆伐)し、植栽やぼう芽により更新を行い、保育、間伐等の作業を積極的に行って育成される単一の樹冠層で構成される森林。
⇒ 育成複層林、天然生林

育成天然林 (いくせいてんねんりん)

育成複層林の一種で、森林を構成する林木を択伐等により部分的に伐採し、人の手により更新作業を実施し、複数樹冠層を構成する森林として成立させ、維持していく森林づくり(育成複層林施業)が行われている天然林で、樹齢や樹高の異なる樹木によって構成される。

育成複層林 (いくせいふくそうりん)

森林を構成する林木を部分的に伐採(択伐)し、植栽や地表のかき起こし等の更新補助作業を行い、保育、間伐等の作業を積極的に行って育成される複数の樹冠層で構成される森林。一度に全部を伐採しないことから、裸地となる面積が少なく、公益的機能の維持増進が図られる。
⇒ 育成単層林、天然生林

うっ閉 (うっぺい)

隣り合う林木の樹冠が相接してすきまがなくなった状態。

【か行】

皆伐 (かいばつ)

主伐のひとつで、一定区域の林木の全部又は大部分を一度に伐採すること。
⇒ 主伐

間伐 (かんばつ)

林木の育成過程で林分内の密度を下げるために行う間引きのこと。林木同士の競合を緩和し、成長量の増大や林木の利用価値の向上、森林の有する諸機能の維持増進のために行う。
⇒ 列状間伐

胸高直径 (きょうこうちようけい)

立木材積測定に用いられ、成人の胸の高さの位置の樹木の直径をいう。北海道では地上1.3mの高さの位置の直径をいう。

機能類型 (きのうりょうけい)

個々の国有林野の土地について、その有する諸機能のうち第一に発揮すべき機能によって「水源涵養タイプ」、「山地災害防止タイプ」、「自然維持タイプ」、「森林空間利用タイプ」、「快適環境形成タイプ」に類型区分し、管理経営の主目的を明確化した上で、各機能類型に応じた森林整備や森林保護、土地管理等を統一的、合理的に行っていく。

公益的機能 (こうえきてききのう)

森林の持つ様々な機能のうち、水源かん養、山地災害防止、生物多様性の保全、生活環境保全、保健文化など、木材等生産機能を除く諸機能のこと。

公益的機能維持増進協定 (こうえきてききのういじぞうしんきょうてい)

国有林の有する公益的機能の維持増進を図るため必要と認めるときに、国有林と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林の森林所有者等と協定(公益的機能維持増進協定)を締結して、当該協定に係る森林の整備及び保全を行うことができるものとする。

更新 (こうしん)

伐採等により樹木が無くなった場所を樹木の生えた状態にすること。
⇒ 人工造林、天然更新

高性能林業機械 (こうせいのりんぎょうきかい)

立木の伐倒や枝払い、玉切り、集材など、森林での丸太生産の作業の効率化、身体への負担の軽減等、性能が著しく高い林業機械。

【主な高性能林業機械と作業システム】

パターンA



ハーベスタ(倒す、枝を切る、長さを揃える)



フォワーダ(積み込む、運ぶ)

パターンB



フェラハンチャ(倒す)



スキッド(集める)



プロセッサ(枝を切る、長さを揃える)

国立公園 (こくていこうえん)

国立公園に準ずる自然景観の優れたところで、都道府県知事の申し出により、環境大臣が指定し、都道府県知事が管理する自然公園。
⇒ 自然公園

国有林の地域別の森林計画 (こくゆうりんのちいきべつのしんりんけいかく)

全国森林計画に即し、森林法第7条2の規定により森林管理局長が森林計画区別に、5年ごとに10年を1期として立てる計画。森林の整備、伐採、造林、間、保育、公益的機能別施業森林、林道などについて定めることとされている。

国有林野の管理経営に関する基本計画

国有林野の管理経営に関する基本方針等を明らかにするため、農林水産大臣が5年ごとに定める10年を1期とする計画です。

国有林野施業実施計画 (こくゆうりんやせぎょうじっしけいかく)

森林管理局長が個々の森林の管理経営及び森林施業について規定する計画で、森林計画区ごとに地域管理経営計画に即して策定され、実質的に、収穫、造林をはじめとする国有林野の諸事業を規制する根拠となる5年間の計画である。

国立公園 (こくりつこうえん)

自然公園法に基づき環境大臣が指定して管理する大規模な自然公園。
⇒ 自然公園

【さ行】

材積 (ざいせき)

立木や丸太、製材された木材の体積のこと。
⇒ 蓄積

砂防指定地 (さぼうしていち)

土砂の流出による被害を防止するため、砂防ダムや護岸などの砂防設備をつくる場合に必要となる土地や土砂災害防止のために一定の行為を禁止したり制限する土地の区域のこと。砂防法により国土交通大臣が指定する。森林法では制限林として位置付けている。

GIS (ジイ・アイ・エス)

Geographic Information System(地理情報システム)の略で、地図や空中写真等の図面情報と、文字・数値情報を、総合的に管理、分析、処理するシステム。例えば、国有林GISでは、森林計画図と森林調査簿を一体管理している。

自然公園 (しぜんこうえん)

自然公園法に基づき自然景観の優れた区域として指定される国立公園、国立公都道府県立自然公園の総称。区域内の特別保護地区や第1種～第3種特別地域は、森林法上、制限林として位置付けている。
⇒ 国立公園、国定公園、道立自然公園

下刈り (したがり)

植栽した苗木の生育を妨げる笹、下草を刈り払う作業のこと。

樹冠疎密度 (じゅかんそみつど)

樹冠の投影面積をその区域の林地面積で除し指数化したもの。空中写真を用いた林分構造の解析、材積の推定などに重要な因子となる。

主伐 (しゅばつ)

利用時期に達した林木を伐採すること。次の世代の樹木の更新を伴う伐採。
⇒ 皆伐、択伐、複層伐

同一の林班において、森林所有者、樹種や林齢、作業上の取扱い等が同一な部分ごとに細分される森林の区画のこと。
⇒ 林班

除伐 (じよばつ)

育成の対象となる林木の周囲に侵入し、成長を妨げている林木を除去(伐採)する作業のこと。

針広混交林 (しんこうこんこうりん)

トドマツ、エゾマツなどの針葉樹とミズナラ、イタヤカエデなどの広葉樹が混じり合って成立している森林。

人工造林 (じんこうぞうりん)

苗木の植栽、種子のまき付け、挿し木などの人為的な更新方法により森林を造成すること。
⇒ 天然更新

人工林 (じんこうりん)

人為的な更新手段(人工造林)によって成り立っている森林のこと。
⇒ 天然林

森林共同施業団地 (しんりんきょうどうせぎょうだんち)

国有林に隣接する民有林の森林所有者と国有林が、路網整備や森林整備等に関する森林整備協定を結び、それぞれ所有する森林の施業を連携して一体的に行うことを目的に設ける森林のまとまり(区域)。
⇒ 森林整備協定

森林作業道（しんりんさぎょうどう）

主に集材や造材等の作業を行う林業機械の走行を想定して配置する路網。

→路網、林業専用道、林道

森林整備協定（しんりんせいびぎょうてい）

流域を単位として民有林、国有林が協調した森林整備を行うため、森林整備の計画などについて地方公共団体等と国が締結する協定。

森林施業（しんりんせぎょう）

目的とする森林を育成するために行う造林、保育、間伐などの森林に対する人為的働きかけ。

森林認証制度（しんりんにんしゅうせいど）

独立した第三者機関が一定の基準等を基に、適切な森林経営や持続可能な森林経営が行われている森林又は経営組織などを認証（森林認証）し、それらの森林から生産された木材・木材製品にラベルを貼り付けること（木材認証）により、消費者の選択的な購買を通じて、持続可能な森林経営を支援する取組。現行の制度としては、世界レベルの認証制度であるFSC（森林管理協議会）やPEFC（森林認証プログラム）、我が国独自の認証制度であるSGEC（「緑の循環」認証会議）などがある。

森林の流域管理システム（しんりんのりゅういきかんりしずてむ）

流域を単位として、その流域内の市町村、林業、木材産業等の様々な関係者による合意の下で木材の生産から加工、流通にわたる川上から川下の連携を進め、民有林と国有林とが一体となった森林整備と林業、木材産業の活性化を総合的に展開しようとする取組。全国158流域の森林計画区を単位に推進している。

森林法（しんりんほう）

森林の保続培養と森林生産力の増進を図り、国土の保全と国民経済の発展に資することを目的とする法律。森林計画や保安林など、森林に関する基本的事項を定めている。

森林・林業基本計画（しんりん・りんぎょうきほんけいかく）

森林・林業基本法に定められた森林・林業政策の基本理念である、森林の有する多面的機能の発揮、林業の持続的かつ健全な発展の実現に向けて、森林及び林業に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、同法に基づき策定した計画。具体的には関係者の取り組むべき課題を明らかにした上で、森林の有する多面的機能の発揮並びに木材の供給及び利用の目標を設定するとともに、関連施策を示している。

森林・林業基本法（しんりん・りんぎょうきほんほう）

森林に対する国民の要請の多様化、林業を取り巻く情勢の変化等に伴い、木材の生産を主体とした政策から森林の有する多面にわたる機能の持続的発揮を図るための政策へと転換し、国民的合意の下に政策を進めたいため、「森林の有する多面的機能の発揮」「林業の持続的かつ健全な発展」という森林・林業施策についての基本理念を明らかにしつつ、その実現を図るための基本となる事項を定めた法律。

水源（の）涵養（すいげん）の（の）かんよう）

樹木及び地表植生などにより降雨、融雪水の地下浸透を助長し、貯留水を徐々に下流域に流出させる森林の理水機能のこと。洪水、濁水の防止やきれいな水資源の確保に資すること。

スキッダ

高性能林業機械の一種。集材で使用される。
→高性能林業機械

生物多様性（せいぶつたようせい）

遺伝子、生物種、生態系のレベルで多様な生物が共存していること。

全国森林計画（ぜんこくしんりんけいかく）

森林法に基づき農林水産大臣が全国の森林に対し15年を1期として立てる計画。

【た行】

択伐（たくばつ）

主伐のひとつで、成熟した木を抜き伐りすること。計画的に繰り返し伐採（抜き伐り）するため、伐採により林分の状態が大きく変化せず、持続的に次の世代の樹木を発生させることができるのが特徴。
→主伐

単層林（たんそうりん）

林齢や樹高を同じくする単一の樹冠層からなる森林。複層林と対比される。

地域管理経営計画（ちいきかんりけいけいけいかく）

国有林の地域別の森林計画と調和して、流域ごとに国有林野の管理経営に関する事項について、森林管理局長が定める5年間の計画。

地球温暖化（ちきゅうおんだんか）

地球の温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨など、地球的視野に立って取り組まれるべき環境問題。

蓄積（ちくせき）

一般に、森林を構成する樹木の幹の部分の材積合計をいう。
→材積

治山事業（ちさんじぎょう）

森林の維持・造成を通じて山地に起因する災害から国民の生命・財産を保全し、また、水源のかん養、生活環境の保全・形成などを図る事業。その内容は、荒廃山地の復旧、荒廃危険地における災害の予防、地すべりの防止、水需給上重要な流域における森林の整備、都市近郊における生活環境保全林の整備などである。

鳥獣保護区（ちようじゅうほこく）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、鳥獣の保護繁殖を図るため、環境大臣又は都道府県知事が設定する区域。このうち、特に保護繁殖を図る必要がある区域が特別保護地区であり、森林の伐採等の制限を受けるため、森林法上、制限林として位置付けられている。

長伐期施業（ちようばつきせぎょう）

通常より高齢級で伐採する施業で、一般的には、標準伐期齢のおおむね2倍の林齢に達するまで主伐を延長する施業のこと。伐採跡地や植栽直後の若い森林などは公益的機能が一時的に低くなるが、長伐期施業は成林状態が長いので公益的機能の維持に効果がある。

つる切り（つるきり）

樹木に巻き付いたつる類を切って取り除き、成長を促す作業のこと。

天然下種第Ⅰ類（てんねんかしゅだいいちるい）

刈出し（天然稚幼樹の発生が良好な箇所において、ササ等の下層の植生を刈り払うことによって天然稚幼樹の生長を促進させる作業。）、地表処理（ササ及び粗腐植の堆積によって天然更新が困難な箇所において、大型機械によるかき起こし等を実施することによって天然更新を期待する作業。）、植込み（天然更新の不良な箇所で植栽によって更新を期待する作業。）、まき付け（ミズナラ等の種子を播くことや萌芽力の強い樹種による更新などを期待する作業。）など人力等による補助を加えて稚樹の発生と成長を助長させる更新作業。

天然下種第Ⅱ類（てんねんかしゅだいにるい）

後継樹の多い林分及び天然稚幼樹の発生、生育が良好で刈り出し、植込み等の天然下種第Ⅰ類作業を必要としない林分又は立地条件等から天然下種第Ⅰ類作業を行うための条件が整わない林分で行う更新の方法。

天然更新（てんねんこうしん）

主として自然の力（天然力）によって次の世代の樹木を発生させ、森林を造成すること。
→人工造林

天然更新補助作業（てんねんこうしんほじょせぎょう）

自然の力で種子が定着するのを促したり、既にある天然稚幼樹の成長を促すなど、森林内の樹木の世代交代を助ける補助作業のこと。種子の発芽を促すため、地表のかき起こしや根株に密生した若芽（萌芽枝）を切って本数を減らして整理する作業などがある。
→天然下種第Ⅰ類

天然生林（てんねんせいりん）

主として自然の力（天然力）の活用により、保全・管理を行う森林。
→育成単層林、育成複層林

天然林（てんねんりん）

天然更新によって成り立っている森林のこと。
→人工林

道立自然公園（どうりつぜんこうえん）

自然公園法に基づいて北海道知事が設置して管理する自然公園。
→自然公園

土場（どば）

木材を森林から木材市場、工場まで搬出する過程で、一時的に集積し、貯木する場所をいう。集材作業現場に隣接した作業土場から、林道沿いに設けられる山元土場まで、場所も規模もさまざまである。

【な行】

【は行】

ハーベスタ

高性能林業機械の一種。立木を伐り倒し、枝払い、玉切りまでの工程を一台で行う。
→高性能林業機械

バイオマス

→木質バイオマス

伐期（ばつき）

林木が成熟して伐採時期に達する林齢のこと。

伐採（ばっさい）

樹木を切り倒す行為。

標準伐期齢（ひょうじゅんばつきれい）

樹木の平均成長量が最大となる林齢を基に、森林の持つ公益的機能や従来の平均伐採齢を勘案して樹種ごとに定める伐採（主伐）の基準となる林齢。

フェラーバンチャ

高性能林業機械の一種。伐倒で使用される。
⇒高性能林業機械

フォレスター

森林・林業に関する専門的かつ高度な知識・技術と現場経験を有し、長期的な視点に立って地域の森林づくりの全体像を示すとともに市町村や森林所有者等への指導を的確に実施する人材。

フォワーダ

高性能林業機械の一種。集材で使用される。
⇒高性能林業機械

複層伐（ふくそうばつ）

複数の樹冠層に造成された森林を造成するための伐採方法で通常、帯状や群状に行い、その後、植栽を行う。
⇒主伐

プロセッサ

高性能林業機械の一種。枝払い、玉切りまでの工程を一台で行う。
⇒高性能林業機械

分収育林（ぶんしゅういくりん）

⇒分収林制度

分収造林（ぶんしゅうぞうりん）

⇒分収林制度

分収林制度（ぶんしゅうりんせいど）

森林の土地所有者と造林又は保育を行う者の2者、あるいは、これらに費用負担者を加えた3者で契約を結び、森林を造成・育成し、伐採時に収益を一定の割合で分け合う制度。分収林には、植え付け段階から契約を結ぶ「分収造林」と育成途上の森林を対象に契約を結ぶ「分収育林」がある。

保安林（ほあんりん）

森林法に基づき水源のかん養、土砂の流出や崩壊の防備、保健休養など、特定の公共目的を達成するため森林法に基づいて一定の制限（立木の伐採、土地の形質変更、植栽の義務等）が課せられている森林。

保育（ほいく）

樹木の生育を助け、健全な森林を造成するために、伐採までの間に行う下刈り、つる切り、除伐、間伐などの作業の総称。
⇒下刈り、つる切、除伐、間伐

保護林制度（ほごりんせいど）

原生的な天然林や、貴重な動植物の保護、遺伝資源の保存等を目的として、区域を定め、禁伐等の管理経営を行うことにより、森林を保護する国有林野事業の制度。森林生態系保護地域、森林生物遺伝資源保存林、林木遺伝資源保存林、植物群落保護林、特定動物生息地保護林、特定地理等保護林及び郷土の森の7種類の保護林がある。

【ま行】

緑の回廊（みどりのかいろう）

野生動植物の多様性を保全し、豊かにするため、その生息・生育地の拡大と相互交流を促すため、森林生態系保護地域などの保護林を相互に連結した野生動植物の移動経路。

無立木地（むりゅうぼくち）

樹木が生立していない林分。地域森林計画では、樹冠を投影した面積が30%未満の林地としており、未立木地と伐採跡地を合わせて無立木地という。

木質バイオマス（もくしつばいおます）

「バイオマス」とは、生物資源(bio)の量(mass)を表す言葉であり、「再生可能な、生物由来の有機性資源(化石燃料は除く)」のことを呼び、そのうち、木材に由来するものをいう。樹木の伐採や造材ときに発生する枝・葉や未利用間伐材などの林地未利用材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑のほか、街路樹の剪定枝や住宅の解体材などがある。

【や行】

【ら行】

流域管理システム（りゅういきかんりしずむ）

⇒森林の流域管理システム

立木（りゅうぼく）

土地に生育する個々の樹木のこと。

林業専用道（りんぎょうせんようどう）

森林施業のために、主に10トン積程度のトラックの走行を想定し、森林作業道と組み合わせた上で、幹線となる林道を補完する路網。
⇒森林作業道、林道

林相（りんそう）

森林を構成する樹種、林齢、大きさなどによって表される森林の姿をいい、針葉樹と広葉樹の材積比等で、大きく針葉樹林、針広混交林及び広葉樹林に分けられる。

林地（りんち）

林木育成の用途に供する土地(無立木地も含む。)をいうが、木竹が集団で生立している土地を指す場合が一般的である。

林道（りんどう）

森林の管理や整備、林産物の搬出、森林レクリエーションなど、森林へのアクセスに利用される道路の一種。
⇒路網

林班（りんばん）

森林の位置と規模、施業等を勘案して設定した森林区画の単位で、宇界や尾根などの天然地形又は林道などの地物により設定された固定的な区画のこと。
⇒小班

林分（りんぶん）

森林の取扱いの単位となる樹木の集団及びそれが生えている林地を合わせて「林分」という。樹木の集団のみを指す場合は、「林木」という。

林齢（りんれい）

森林の年齢。人工林では、苗木を植栽した年を1年生とし、以後、2年生、3年生と数える。

齢級（れいきゅう）

ある一定の年齢の幅に林齢をまとめたものをいう。通常は5年ごとにまとめる。1から5年生までをⅠ齢級、6～10年生をⅡ齢級、以下Ⅲ齢級、Ⅳ齢級……と称する。

レクリエーションの森（レクリエーションのもり）

国有林野のうち、人と森林とのふれあいの場として、国民の保健及び休養に広く利用されることを目的に指定した森林。自然休養林、風景林、森林スポーツ林、野外スポーツ地域及び風致探勝林等に区分される。

列状間伐（れつじょうかんばつ）

選木基準を定めずに単純に列状に間伐する方法。高性能林業機械の導入による作業効率の向上、選木作業の省力化等による間伐経費の節減やかかり木等の減少による安全性の向上に有効な手段。
⇒間伐

路網（ろもう）

森林の管理や整備、林産物の搬出、森林レクリエーションなど、森林へのアクセスに利用される道路のネットワーク。主に林道(幹線、支線)と森林施業のために使用する林業専用道、森林作業道で構成。